



UNIVAS

MS&AD

INSURANCE GROUP

2020年9月10日

一般社団法人 大学スポーツ協会
MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

大学スポーツ協会、MS&ADホールディングスと連携し 国内初の保険制度『スポーツセーフティネット』を導入！ 大会中止時の損害を補償する経済支援策を創設

一般社団法人大学スポーツ協会(東京都千代田区、会長:鎌田薫、以下 UNIVAS)は、ゴールドパートナーであるMS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社(東京都中央区、取締役社長 グループCEO:原典之、以下MS&ADホールディングス)と連携して、国内初の※競技横断型の保険制度となる『スポーツセーフティネット』を導入します。

本保険制度は、競技大会(UNIVAS CUP 指定大会)が悪天候等により中止を余儀なくされた場合に、当該中止に伴う損害を補償するもので、「経済支援策」としての役割を担います。



※これまで単独の大会ごとの興行中止保険は存在しましたが、競技横断的に複数の大会を一括で補償する保険制度は、日本のスポーツ界で初めての試みとなります。

◆安心して競技の取り組める環境を整備するため

大学スポーツの各競技団体の運営は、学生の競技者登録料や大会参加費などを中心に予算化されることも多く、一般的に学生たちの負担割合が大きくなっています。

一方で、昨今頻発する自然災害など、大会の開催には常に「大会中止」の危険性が伴っています。そこで、UNIVASは昨年8月よりパートナーシップを組むMS&ADホールディングスおよび傘下の三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携して、競技横断型としては初となる保険制度を導入。大会の中止に伴う損害を一定割合補償することで、学生たちが安心してスポーツに取り組める環境整備を行っていきます。

◆スポーツセーフティネット 概要

<事業名称>

『スポーツセーフティネット』制度

<保険契約者>

一般社団法人 大学スポーツ協会

<被保険者>

UNIVAS 加盟の各競技団体

<引受会社>

三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

<内容>

『UNIVAS CUP 2020-21』実施予定の大会を補償の対象とし、その対象大会が偶然な事故※によって「中止」となった場合、被保険者(競技団体)が支出する費用損害または喪失利益に対して、UNIVAS 経由で保険金をお支払いします。(各日単位の中止も補償の対象)

※地震、噴火又はこれらによる津波及び、電力会社等が行う計画停電、新型コロナウイルス等の感染症による大会の中止は、補償の対象外となります。

◆『MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス』に関して

URL: <https://www.ms-ad-hd.com/ja/group.html>

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングスは、三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社などのグループ保険会社を有する保険持株会社です。グローバル市場での業界トップ水準の保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、「活力ある社会の発展と地球の健やかな未来」を実現する価値創造企業として、世界 50 の国・地域で事業展開しています。未来のあるべき姿を目指し、ステークホルダーの皆さまと、社会的な価値の共創に取り組んでいます。

MS&ADインシュアランス グループは、UNIVAS とのパートナーシップを通じて、これからも「安心・安全を確保した大学スポーツの振興」を支援してまいります。

◆『UNIVAS』に関して

URL: <https://www.univas.jp/>

一般社団法人大学スポーツ協会は、文武両道の奨励の他、大学スポーツ界全体の統括と振興を目的に 2019 年 3 月に発足。学修環境の充実、安全・安心して競技に取り組める環境整備と共に、大学スポーツ全体の価値向上にむけて活動しています。